

3月のできごと

参加者最高齢は59歳

3月2日、せいこドームで第8回安平町アイスゲット大会が行われ、小学1年生から59歳のスポーツマン12チームが集結。応援も含め約170名が来館しました。

結果は以下のとおりです。

○一般 優勝 広背筋、準優勝 フランク、第3位 コミセンズ、レジェンド!? T O A S A
○小学生 優勝 遠浅 A チーム、準優勝 アースジャパン



乳がんの死亡率が上昇傾向

3月5日、町主催「家族の健康を守る集い」が町民センターで開催。約50名が集り、女性の健康について考えました。ライフスタイルの欧米化により、乳がんの発症は増加傾向。健康診査やがん検診の大切さを知ったと皆さん口々に話していました。

夏の健康診査・がん検診の案内を18頁に掲載しています。ぜひ、お申し込みください。



町内の若者が集う

3月9日、町内の20代、30代の若者で構成された若者塾主催の交流イベント「第1回安平記念」が早来研修センターで開催。

初開催となった今回のイベントは、31名の参加者が2つのチームに分かれ、フリスビーフットボールや綱引きなどで対戦、交流を深めました。競技中は、白熱したプレーを見せる一方で、笑顔や笑い声が絶えない楽しいイベントとなったようです。



健康になるための秘訣

3月28日、医師・作家として活躍する鎌田實さんを招き、文化講演会「△に生きる健康法」が追分公民館で開催されました。

会場は、鎌田さんの話を聞こうと満席に近い320名ほどが集まり大盛況。

時折、ユーモアを交えながら、勤務先であった長野県での活動や野菜の摂取、減塩の大切さなど健康に良い食生活についても触れ、メモを取りながら話を聞く来場者の姿が多く見受けられました。



氷上の熱い戦い

3月28日から30日にかけて、第8回 A B I R A ミクニカップキッズアイスホッケー大会がせいこドームアイスアリーナで開催。全道6地区から12チームが集まり激しい試合が繰り広げられました。

大会2日目には、三國清三シェフによる講演が行われ、食事の重要性などが伝えられたほか、アイスホッケー女子日本代表の大澤ちは選手と米山知奈選手がゲストとして登場し、出場選手からの質問に答える一幕もありました。

